



日立社友クラブ 茨城支部

茨城支部 便り
第 47 号
2014年4月20日
編集兼発行人
長島 重和

HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI



撮影者：高根 文彦
撮影日：平成26年 3月31日 AM 6:00
カメラ：NIKON COOLPIX S3
シャッター速度：1/24 絞り：f3.0
場所：水戸市 六地藏寺
撮影余話：国道 51 号線沿いの水戸の六反田町にある真言宗の名刹。水戸家の庇護を受け、光圀公もこの桜を愛でた由。もちろん現在の桜はその子孫。そのためか、寺のそこかしこに三つ葉葵の紋がみられる。毎年この桜の写真を投稿するのは、社友クラブの皆さんにその美しさを紹介するためだけでなく、今年も、元気になっていることを知って頂くためもあります。これからも、健康でいる限り毎年投稿したいと思います。

リレー随筆 (47) 常陸太田市指定文化財の集中曝涼 見学に参加して 関 敏夫



常陸太田市教育委員会主催の毎年一回、10月の第3土曜日、日曜日に市の巡回バスを利用して指定文化財集中曝涼(虫干し)ツアーに参加し、歴史と文化財の数々を見ることができました。昨年度参加したその一部を紹介してみます。そもそも何故、常陸太田市の歴史に興味を持ったかは、佐竹氏の興りと水戸徳川の関係が如何なるものでした。

佐竹氏の興りは平安末期(1131年)、それから470年間(1602年迄)常陸の国を治めたが、家康の意に沿わず水戸から秋田へ国替えとなった。その後、頼房が水戸徳川家の初代藩主となり、頼房没後30年間は光圀が二代藩主を務め、1691年から10年間太田西山荘で隠居生活を送った。光圀は西山荘で過ごす間、「大日本史」の編さんや日本で初の古墳発掘調査等を行ったとされている。また、「水戸黄門漫遊記」は幕末に誕生の講談とされている。

以上の歴史経過を踏まえて文化財等の見学を楽しみました。第1日目は好天に恵まれ、市役所前から出発、三つの寺院を見学、最初は「ときわ路」の手前で下車、坂を下ると正宗寺(しょうじゅうじ)へ通じる墓地には「水戸黄門」助さんのモデルとして知られる佐々宗淳(むねきよ)の墓がある。助さんは西山荘の光圀に小姓頭として仕えていた。墓碑の陰文は格さんによるものとのこと。正宗寺は佐竹氏の菩提寺であった為、保護され、発展したと言われる。本尊は木造十一面観音菩薩坐像(鎌倉時代)で、立派なものである。寺にまつわる人々の中には画僧、水墨画家雪村周継は佐竹一族で戦国時代に活躍した人物。雪村の滝見観音図は見

る価値あり、その他絵画や古い文書が多数拝観できた。次の青蓮寺(しょうれんじ)へ向かう。青蓮寺は水府ゴルフ場の東に位置し、文化財は立派な本尊、木造阿弥陀如来立像(鎌倉時代の作)がある。また、最近脚光を浴びているのが「二孝女物語」で、内容は江戸時代(1804年)、豊後の国・臼杵(大分県臼杵市)の農民、初右衛門がツユ、トキの姉妹を残し、親鸞ゆかりの地を巡る旅に出たが、旅の途中で青蓮寺で行き倒れになり。住職夫妻や村人らの世話で養生を続けて7年後、父の消息を伝え聞いた姉妹は父を故郷に連れ帰る為、約1200キロを旅し、2ヶ月後に父と再会。水戸藩などの計らいなどもあり、翌春、親子揃って無事帰郷を果たした。水戸藩は3人を返す為、夫々を駕籠に乗せて送ったという。寺には親子間の文通、水戸藩との文書など多数が保存されている。

最後は、菊蓮寺(きくれんじ)で住職が県展入選されるほどの方で、個人の画も多数展示されて別の面白さもあつた。木造千手観音立像には日光立木観音像と同じ位圧倒された。



菊蓮寺 木造千手観音立像

2日目は生憎の雨の1日となったが、来迎院、西光寺、阿弥陀堂、東金砂神社の四つを見学した。来年は常陸大宮の文化財を見学するのを楽しみにしたい。

平成 26 年度茨城支部総会のご案内
1. 期日：平成 26 年 5 月 23 日 (金)
午前 11 時 10 分～午後 2 時 30 分
2. 会場：ホテル天地閣
★詳細内容は本紙同封のご案内書を参照下さい。

要害城(館)の今昔 《旧多賀工場「要害クラブ」の生い立ち》

須江 二郎



佐竹義昭の時代

永禄五年(一五六二)相馬盛胤の軍勢が佐竹領地に侵入、多賀の諸館主を略して大沼に陣を

布いた。義昭は軍勢を石名坂まで進め相馬勢は大沼から後退して孫澤原(多賀工場の東側グラウンド、旧野球場)で大合戦が繰り広げられ相馬勢が敗退した。この合戦は孫澤合戦といわれている。この合戦で相馬勢の将士三十六名が戦死したと伝えられている。後年相馬氏が江戸への行き帰りの際、この戦士を吊い次の歌を詠み、詣でたという。

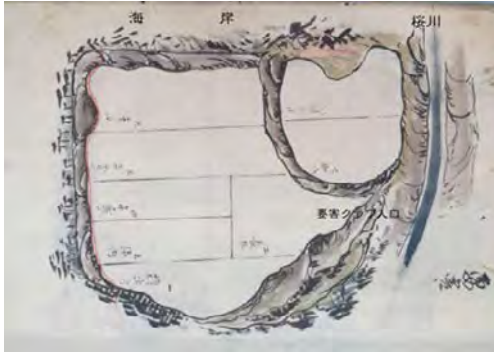
春來れば彼岸桜は咲きにけり
身のあわれさは孫澤にあり

この石碑は今も多賀町五丁目四番地の旧国道(陸前浜街道)にあります。

要害城の生い立ち

孫澤川(現在の桜川)の南の孫澤角に館(たて)(孫澤館または下孫館)を構えていましたが、前記の孫澤合戦により陥落しました。

その後、孫澤川北側に城郭を移して築城された要害城は三連郭の平城で孫澤権太夫頼茂の居城と伝えられています。その規模は本丸は東西三〇間、南北五〇間。二の丸は東西四〇間、南北六五間。北の曲輪は東西三五間、南北二〇間ありと記されています。このことは天保一三年(一八四二)編纂の



天保13年検地絵図にある要害図(市郷土博物館蔵)

検地絵図の要害の地形、現存する土塁、堀などを実測してみますと新編常陸国誌の記載の面積と一致することから下

孫館とは要害城であることが解ります。又、平成一六年に日立市教育委員会が行った要害城跡埋蔵文化財発掘調査報告書によると天保一三年の検地絵図や現地の形、方位等から内堀は要害クラブの西側から北側多賀病院境まで、外堀は西側が国分工場正門前の多賀従業員駐車場から北側が多賀病院北の桜川寮付近まで続いています。

佐竹義重の時代

天正一三年(一五八五)岩城親隆が多賀郡に兵を進めて来た。この侵略に田尻館主、宮田館主、助川館主、相賀館主、油繩子館主等と共に下孫館主の孫澤権太夫が迎え撃ったが、岩城勢に圧倒されて敗れる。岩城勢は勢いに乗じて大田城に肉薄して来た。佐竹は大きい

に恐れて和を乞い、森山以北(今の日立、高萩、北茨城)を割譲した。

天正一六年(一五八八)岩城親隆が没し軟弱な常陸の代になつてきた。佐竹義重は力を蓄えて、岩城氏に報復の戦いを挑んだ。この報復戦で佐竹が勝利して旧領失地を回復した。(この論には異説がありますが、紙面の関係で説明を省きます。)

要害クラブについて

要害用地は昭和一二二年工場用地買収時に、当時の河原子村(現在の多賀

町)から日立製作所が買収したものです。要害の名称は天保一三年検地図で字名が既にあり往時から地名でした。その用地は一時多賀病院の施設の一部として利用されていました。昭和三〇年代初期に多賀工場ではかねてから来客専用クラブを備えたいと考えていました。

そして要害の地が往時の城の雰囲気を残し、クラブ建設の適地であると判断され、名称は字名を生かして要害クラブとしました。

当時絶材部長の辛島詢逸氏が京都美術大のご出身であり陶芸に堪能で、大甕陶苑は益子との関係が深く、益子の著名作家であった木村一郎先生と交流がありました。その木村先生のご紹介で益子の旧家の長屋門が付近にも無いくらい規模と品格を備えていたので白羽の矢が立ち、別館として現在地に移築し、昭和三二年七月に和食専門として完成しました。続いて西欧の来客が多いので日建設計に依頼して、城の印象を残した洋館デザインの本館を翌年一月に完成し本格的な洋食専門にしました。

このように本格的な和洋食の内容、外觀ともに整えた要害クラブが出来上がりました。高度成長期の波に乗って家電部門は国内はもとよりアメリカ、ヨーロッパからのOEM受注が相次ぎました。又自動車用電装品、モーター、ホイストなども生産増加に比例して国内外の来客が多くなり、その接待所として閑静で歴史を偲ばせる要害クラブは好評をいただき事業進展の一助になりました。又この環境の良さ



要害クラブ全景(往時の本丸跡)

辛島氏の美術界への交流の広がりも相まって多数の美術家が要害クラブを訪れました。

棟方志功は日立工場の東海進蔵検査部長が秋田の同郷の関係。市内の有力な美術愛好家である志功の後援者である小寺工務店の高橋三郎副社長との交流があり、昭和三三年要害別館襖に描いた『御海鷹図』などがあります。

二紀会では洋画の栗原信、久野修男、彫刻では松村外次郎、菅沼五郎、日展の桜田精一、など今は物故されていますが、要害クラブがお気に入り滞在中、絵を描いたり、クラブの電気釜で茶焼をしたり、大甕陶苑で陶器の絵付けをしたりしていました。松村外次郎先生は、家電設計者に美的感覚について芸術家を持っている独特の感性のお話をされたりして設計者も大いに刺激され仕事に生かされたと思います。

昭和三五一年一月六日には日立製作所創業五〇周年(倉田主税社長)で日立社友会第一〇回の総会が新装の要害クラブで二二九名(会員数二二二名)の出席者で盛大に開催されました。

この要害の地は一地方の館址ではありませんが、往時の土塁や地形は幸いにも維持されていますから、今後も無慮な開発などによって破壊されないで、自然と歴史の雰囲気を残す要害クラブ敷地全般がいつまでも維持されるように念願しています。

須江 二郎氏 連絡先

〒319-1222 日立市久慈町 6-17-15
電話 0294-53-5901
メール: j-sue@nifty.com



要害クラブ本館

要害クラブ入口

同好会活動報告 (1/2)

1. 研修会

平成 25 年度は 5 回の研修会を実施しました。

- (1) 第 55 回研修会(H25. 4. 26~27) 43 名参加
歴史探訪「新島八重の生涯と幕末の会津に触れる旅」、一泊研修会を実施しました。
土津神社、大河ドラマ館、鶴ヶ城などを見学した後東山温泉に宿泊し、会津郷土歴史家の野口信一先生の講演を拝聴しました。
二日目は善龍寺、大龍寺を参拝、飯盛山、白虎隊記念館、野口英世記念館等を見学しました。
- (2) 第 56 回研修会 (H25. 6. 20) 39 名参加
館林市発祥の正田醤油(株)と(株)日清製粉の製粉ミュージアムを見学、午後には田山花袋記念文学館、向井千秋記念子ども科学館を見学しました。
- (3) 第 57 回研修会(H25. 9. 19) 43 名参加
日立中央研究所を訪問し、研究所の歴史と研究動向の説明を受けた後、武蔵野の自然豊かな構内を散策しました。帰路に深大寺を参拝した後、神代植物園を見学しました。(中央研究所正門前にて)



- (4) 第 58 回研修会(H25. 11. 29) 41 名参加
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地の広報館、ヘリコプター整備工場と予科練平和記念館、予科練記念館「雄翔館」を見学し、帰路に牛久大仏を参拝しました。
- (5) 第 59 回研修会(H26. 3. 5) 68 名参加
日立アプライアンス(株)多賀事業所と日立製作所電力システム社国分工場を見学しました。

2. 歩こう会

この年の桜の開花が 3 月末で日立市平和通りの満開は過ぎて葉桜になってしまいました。毎回の参加者が高齢化してきましたので、楽しく参加していただけるように比較的平坦地を選定しています。

よい季節に外の空気を呼吸し、適度に歩き、仲間と会話を楽しむ機会を作って参ります。



第 52 回	H25. 4. 11	日立市桜花めぐり	33 名
第 53 回	H25. 6. 13	逆川緑地帯～茨城県庁	44 名
第 54 回	H25. 9. 26	太田歴史の街を歩く	38 名
第 55 回	H25. 11. 14	那珂湊駅～大洗海岸	35 名

3. 野鳥・自然観察グループ

本グループは、炎暑の 8 月を除いて毎月 1 回探鳥会を行っています。主に県北地方の公園やダム、河川敷など中心として、平成 25 年度は水沼ダム、大北川、御前山、栗原、赤羽根緑地、小山ダム、久慈川河口、千波湖、潤沼、高戸海岸で探鳥会を実施しました。参加人員は延べ 160 名、探鳥成果は 1 回当たり平均 35 種でした。身近なスズメやカラス以外に、いかにいろいろな野鳥が身近にいるかを知る良い機会だと思います。ウォーキングも兼ね是非お気軽に参加下さい。お待ちしております。



4. 囲碁の会

日立地区では同好会本部で月 2 回(第 2、第 4 水曜日)・勝田地区では大島コミセンで月 1 回(第 3 水曜日)に囲碁の会を開催し、お互いの親睦と棋力の向上に努めています。更に、3 ヶ月毎にそれぞれの地区で囲碁大会を開催して、その成果を競い合っています。対局は点数制を採用して、実力に応じたハンディで対戦できる為、気楽に誰とでも対戦できます。

囲碁は脳の活性化にも大変有効な手段であり、楽しみながら老化防止にも役立ちます。囲碁に興味のある方これから始めたい方は是非お立ち寄り下さい。



5. 料理教室

平成 25 年度の参加人員は、延べ 170 名余名で 1 回あたり 14 名の出席でした。平成 25 年 9 月までは鈴木仁美先生にお世話になりましたが家庭の都合で退職されることになり 10 月、11 月は止むを得ず休会としました。その後、講師の人選を進めて来ましたが、12 月からは日立市百年熟で経験の深い高橋友子先生をお迎えすることになりました。12 月には、先生の歓迎会と併せ忘年会を実施し盛り上がりしました。今までは、パンを中心としたメニューでしたが今回からは、和食・洋食・中華へとテーマを拡げて勉強して行く方針です。皆様の入会をお待ちしております。



6. 卓球クラブ

日立会瀬体育館で毎月第 1～3 水曜日の午前中に硬式とシニア向けラージボールの卓球練習をしています。卓球は手軽に運動でき仲間と楽しみながら爽やかな汗を流せるので健康にも良く、試合では常に頭を使うので運動中に脳を使うことが良いとされる認知症予防にも役立ちます。

卓球に興味のある方、始めてみたい方は、日立会瀬体育館へお越しください。



同好会活動報告 (2/2)

7. デジカメクラブ

毎月第一月曜日の例会と、不定期の撮影会を行っています。例会では発表作品について、構図や光線、背景など自由に意見交換し、お互いに撮影技術や感性の向上に努めています。コンデジやスマホの性能も上がり、これらでの写真も登場しています。

平成 25 年度の撮影会は地元の夜桜、動物園、花火、秋祭り、笠間や奥会津の花、紅葉めぐり、ライン下り、航空祭、冬の水鳥撮影などを実施、写真撮影だけでなく会員間の交流、旅行を楽しんでいます。

活動の成果は 5 月に支部総会、6 月筑波銀行多賀支店、11 月多賀市民プラザに展示しました。



8. 写真五七五

俳句・川柳と写真を組合せて楽しむ集まりです。毎月第一金曜日の例会では季語、参考句の解説、プロの添削例などを参考にしながら、持ち寄った作品の紹介と合評を 11 回行いました。

12 月には大津港から五浦を訪ねて吟行会を開催。大津港は震災の傷跡も少なくなり、整備も着々進んでいます。五浦は六角堂の復元もなり、以前の景色が戻っていました。

現地での選句を含めた句会は初めてですが、発句では日本画のような景観と天心の心を織り込み、先人の偉業に思いを馳せながらの作品づくりができました。



11 月にはデジカメクラブ、野鳥・自然観察グループとの合同写真展に 48 作品を出展しました。

9. ホームページの会

ホームページ・ビルダーを使用してホームページ作成、更新、公開することを目的に研修しています。

各人のページ作成時や更新時に発生した問題について、講師の解説や、参加者の体験談から解決の糸口をつかむことができます。

容量の大きい動画やムービーの取込みに You Tube を活用する方法など新しい技術の紹介を始め、パソコン技術全般について、サロンのような雰囲気でお話しています。

新しくホームページを始めたい方へのアドバイスもしておりますので、気軽に参加ください。



10. PC 基礎講座

パソコン基礎講座は毎月第 2 火曜日に開催しています。Windows の基礎、Office 文書の基礎、各種ソフトの紹介、PC なんでも相談など、ニーズに応じて講座を運営しています。どなたも気軽に参加し実力向上を図りましょう。ご参加をお待ちしています



11. 勝田パソコン教室

ワークプラザ勝田で、原則として毎月第 4 火曜日に開催しております。主に水戸勝田地区の方々を対象に、パソコンの基礎から応用まで幅広く講義を行っています。また、PC に関する「何でも相談」を常時行っており好評を得ています。初心者の方も大歓迎です。多数の参加をお待ちしております。



12. シニアパソコンの会

毎月第 3 月曜日に開催しています。初級講座、入門講座として始めたものです。高齢者向けの実践的な内容です。現在、ワード、エクセル、PDF などを取り上げて、できるだけ PC の実地操作を行い身に付く勉強会を心掛けています当然、脳の活性化に最適です。多数のご参加をお待ちしています。



13. 専門講座

この講座は特定のソフトの習得を目的として、講座開始時にテーマ毎に会員を募り、設定した教本をベースにした講習会です。テーマ毎、毎月 1 回実施します。

現在、第 3 金曜日に Photoshop Elements 9 講座 (参加者 23 名)、第 4 木曜日に HTML 講座 (参加者 15 名) を実施しております。平成 25 年は Fireworks CS3 および Dreamweaver 実践講座を実施しました。



(Photoshop Elements 9 講座に参加の皆さん)

同好会行事に参加して



「歩こう会」 高木 宣輔

総距離:1,059 km 総歩数:1,514,182 歩 巡礼訪問寺数:64 寺/88 寺 巡礼訪問順位:6,807 位/14,908 人。以上は、日立健保ウォーキングプログラム (Happy Healthy Walking) における昨年2月1日からスタートした小生の2月26日現在のデータです。

今まで「歩こう会」には何度も参加し、その都度、世話人の方々、先輩や友人などから、案内されたその地域の歴史や文化、健康に関すること、その他いろいろな情報をいただき、充実感を味わうと共に大変勉強をさせていただきました。そうした情報の中で、万歩計で日々の実績を記録し、歩数が積み重ねられていくことが生甲斐の一つになっていると友人から話がありました。自分は健康のために毎日30分以上歩くことを義務付けて実行していましたが、歩数管理はしていなかったもので、早速、上記の日立健保のプログラムに参加することにしました。毎日の実績データをパソコンにインプットし、WEB上で「四国八十八ヶ所めぐり」を大いに楽しみながら歩いています。

私達人間の寿命は、遺伝学的には、およそ120歳といわれています。しかし、代表的な物質「フリーラジカル」が、遺伝子や細胞にダメージを与え、寿命を全うすることを不可能としています。若さをいつまでも維持するには、この「フリーラジカル」の発生を最小限に抑えることが必要で、その一方便としては、適度な運動を行うことであり、我々の年齢においては、その代表的なものは「歩くこと」だといわれています。

これからも出来る限り「歩こう会」へ参加し、「フリーラジカル」対策を行いながらの健康増進、参加者との懇親交流、地域の文化・歴史の勉強に努めていきたいと思えます。



「PC基礎」 加藤 格司

現役時代に「ワープロや窓際族のおもちゃかな」という川柳がありました。世はパソコン時代になって、若い連中が、一太郎がどうかの議論を聞いて、ますますパソ

コンに馴染み難くなっていた。しかし、定年後一念発起してPCを始め、どうにかエクセルに写真などを使った文書作成までは漕ぎつけたが、所謂「自己流のなまくら刀」。今思えば、随分遠回りをした。

その後朋友の指導する勝田地区「パソコンなんでも講座」を知り、ここから私の同好会活動への参加が始まった。その後、欲が出て日立地区の「パソコン基礎講座」にもお世話になり今日に至っている。名は「基礎」でも、中身は基礎と応用のハイレベルで講師陣の叱咤激励を受け、今は新たな操作方法等を知ることの楽しみを感じています。お蔭で、県の或る団体の活動や、地元東海村のボランティア活動の資料作成やメール連絡などに役立っています。だが、「PC機能はギガレベル、活用はマイクロレベル」です、嗚呼……。



「写真五七五」 小林 啓治

定年退職後、川柳ひたち野社に入会し、趣味の川柳【五七五】を楽しんでいた。数年後、写真五七五の入会案内があり、加入した。ところが、写真への文字入れに悪戦苦闘の連続でした。やっと、文字入れが出来るようになったが、なかなか満足できない。

以来、月例会用に三件作るのに苦労しているが、会員の蒞蓄に耳を傾けながら、学ぶこと多しである。

写真にマッチした句を作るのが一苦労である。写真から、なるほどと思う句をつくりあげるのが普通だろう。たまには、句を作り、それに合う写真を撮ればこの上ない。よい写真でも、句がそれほどでなければ冴えない。逆に、それほどでない写真でも、句が良ければ映える。句は心であり、人間の内面を映し出している。写真と合わない句は共感を呼ばないのである。

心理学者によると、人間の心は、氷山と同じで、ほとんど見えないのだという。写真五七五は、その人を映す鏡である。

私の最近作を紹介しますと、シクラメンの写真に「やがて来る俺の出番をじっと待つ」があります。次々に花を咲かせる小さな花を表現したのだ。

例会後、有志による昼食会も又、楽しみである。各人が、繰り出すよもやま話に花が咲き、教えられることが多い。「オレオレの詐欺師惑わす惚け上手」の写真を捜す日々である。

支部からの お知らせ

*第63-2回 日立社友クラブ理事会報告

開催日：平成26年3月6日(木)
議 事：会員候補者から549名(HPT 社友会からの移行者が大半)が入会を承認され、会員数は6,252名となった。

*平成26年3月 茨城支部役員会報告

開催日：平成26年3月13日(木)
議 事：新入会員8名が承認され3月31日現在の会員数は1,068名となった。

*平成26年3月 同好会幹事会報告

開催日：平成26年3月14日(金)
議 事：平成26年度支部総会をもって同好会幹事長が下坂卓夫氏から谷口正俊氏に、会計担当が鈴木正氏から松崎四朗氏に交代することになった。

・新しい同好会グループとして「旅行会」が本年4月に発足しました。当面、不定期開催で茨ネットを通して参加者を募集します。1泊旅行も企画しますので、多数のみなさんの参加を期待しています。

*新入会員募集のお願い

・会員の高齢化に伴い会員数が減少方向にあります。どうか皆様からOB会等で支部の活動をPRして頂き、親睦の和の拡大にご協力をお願いします。

訃 報 真に残念ですが、苦楽を共にした次の方がお亡くなりになりました。衷心よりご冥福をお祈り致します。

久保田 富也	平成 26 年	1 月 9 日	享年 95 歳
河原 誠二	平成 26 年	1 月 19 日	享年 95 歳
助田 正己	平成 26 年	2 月 16 日	享年 66 歳
甲賀 正三	平成 26 年	2 月 23 日	享年 99 歳
下田 哲夫	平成 26 年	2 月 26 日	享年 93 歳
矢野 健男	平成 26 年	3 月 11 日	享年 91 歳

同好会の行事ご案内 (5月～7月)

1. 第57回歩こう会 【那珂市里山コース】

今回は那珂市の田園風景をたどり、新緑の里山コースを選びました。このコースは県立植物園や那珂市総合公園などを経由しながら平坦な道を歩けるよう計画しました。

- ・開催日：平成 26 年 6 月 12 日(木)
雨天延期 6 月 26 日(木)
- ・集合：水郡線鴻巣駅近くの芳野農産物直売所
駐車場 10:00 スタート
- ・コース：芳野直売所→県立植物園→那珂市総合公園→中谷原公園(昼食)→一乗院→木内酒造→鴻巣駅前 解散 14:00
(8.5km ほぼ平坦地)
- ・持参品：弁当、飲み物
- ・会費：200 円(非会員はプラス 300 円)
- ・申込締切：平成 26 年 6 月 5 日(木)
- ・申込先：垣貞玲吉 Tel/Fax：029-274-1727
E-mail:kakisada@ae.auone-net.jp

2. 第60回研修会

【国会議事堂と江戸東京博物館見学】

第186回通常国会審議中の国会と江戸東京博物館の見学会を行います。

帰路に柴又帝釈天の参拝を予定しております。皆様の参加をお待ちしております。

- ・開催日：平成 26 年 6 月 18 日(水)
- ・集合場所・集合時刻：
日立電鉄交通サービス
日立南営業所(駐車可) 6:45
JR 大甕駅(常陽銀行大甕支店前) 7:00
(JR 上り 6:51 着、下り 6:52 着)
- ・帰着：大甕駅前 19:00 頃の予定
- ・会費：5,000 円予定(バス、昼食代、他)
- ・募集人員：先着 40 名
- ・申込締切：4 月 25 日
- ・申込先：石田 和夫 Tel/Fax：0294-34-0209
E-mail：ishida.kazuo@nifty.com

3. 定例行事予定一覧(開催日・場所・時間などは各グループより、別途茨ネット等により連絡致します。)

グループ名	連絡先	実施日(曜日)			場所	時間	備考
		5月	6月	7月			
野鳥自然観察グループ	北村一郎 029-241-8504 HGE00424@nifty.com	19(月)			大北川	9:00～	参加費:¥300/回 原則雨天中止
			16(月)		御前山	7:00～	
				21(月)	栗原	7:00～	
囲碁の会	日立地区 助川一弥 0294-24-3768 kazy.sukegawa@net1.jway.ne.jp	14(水)	11(水) 大会	9(水)	同好会本部	10:00～ (大会 9:30～)	参加費:¥100/回 大会:¥1500
		28(水)	25(水)	23(水)			
	勝田地区 七海 清 029-273-8450 fwny8718@mb.infoweb.ne.jp	15(木)	19(木)	17(木) 大会	大島コミュニティセンター	9:00～	参加費:¥200/回 大会:¥700
料理教室	澁口七郎 0294-43-5134 s-shibuguchi@net1.jway.ne.jp	12(月)	9(月)	14(月)	明治商会	10:00～	参加費:¥1600/回
		26(月)	23(月)	28(月)			
卓球クラブ	綿引邦彦 0294-37-1491 perroygato4923@net1.jway.ne.jp	7、14 21(水)	4、11 18(水)	2、9 16(水)	会瀬体育館	9:00～ 12:00	参加費、会場費等 まとめ:¥2500/年
デジカメクラブ	高原邦明 0294-53-7101 k-takahara@rio.odn.ne.jp	12(月)	2(月)	7(月)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費:¥1000/回 昼食代含む
写真五七五	八巻秀雄 0294-34-4173 yamaki@green.ocn.ne.jp	9(金)	6(金)	4(金)	大久保交流センター	9:00～ 12:00	参加費:¥300/回 昼食別途
パソコングループ	HPの会 中村 進 0294-52-5525 ssm2332@knh.biglobe.ne.jp	13(火)	3(火)	1(火)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費:¥800/回 昼食代含む
	基礎講座 山田和夫 0294-22-3950 k-yamada@bb.wakwak.com	20(火)	10(火)	8(火)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費:¥800/回 昼食代含む
	勝田地区 渡部喜久雄 029-282-7633 kikuo_wa@d1.dion.ne.jp	27(火)	24(火)	23(水)	ひたちなか市ワークプラザ	13:15～ 16:00	参加費:¥700/回
	シニアパソコン 山田和夫 0294-22-3950 k-yamada@bb.wakwak.com	19(月)	16(月)	21(月)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費:¥800/回 昼食代含む
	PSE9 講座 安田 出 0294-37-1959 yasuda@i.email.ne.jp	16(金)	20(金)	18(金)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費:¥800/回 昼食代含む
HTML 講座		22(木)	26(木)	24(木)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費:¥800/回 昼食代含む

新年度を迎え、同好会行事に参加しませんか！

年会費 1,000 円(行事参加費はその都度別途)で上記のどの行事にも参加できます。Windows 8 を始めパソコンの初歩からの講座、或いはデジカメ写真の撮り方の講座などもあります。

編集後記

今回執筆頂いた随筆、投稿とも常陸国の土豪から戦国大名となった佐竹氏に関わります。関さんの随筆で常陸太田と佐竹氏の縁並びに文化財曝涼の行事を学び、須江さんの会員投稿で佐竹統治と要害城の生い立ち、要害クラブ建設並びに棟方志功他の絵が残る背景を知りました。歴史の散歩道です。

長島 重和